

全自動エスプレッソマシン

FAF-2

取扱説明書



ご使用前に、本取扱説明書および「安全にご利用いただくために」をよくお読みください。
取扱説明書はコーヒーマシンの近くに保管してください。



ラッキ-コーヒ-マシン 株式会社

目次

安全にご利用いただくために	3	ドリンクを作る.....	18
コーヒーマシンを正しくお使いいただくために.....	3	基本的なドリンクの作り方.....	18
FAF-2 使用上の一般的な注意事項	3	コーヒー粉を使ってドリンクを作る.....	19
記号の説明.....	5	給湯口	20
取扱説明書で使用する記号.....	5	FAF-2 のお手入れ	21
ソフトウェアで使用する記号.....	6	洗浄	21
操作メニュー	7	自動洗浄の方法.....	22
エラーメッセージの表示	7	手動すぎ.....	24
納品内容とマシンの説明.....	8	水抜き.....	25
付属品.....	8	湯垢除去.....	26
マシン名称.....	8	水タンクの洗浄 (水タンク使用时)	27
FAF-2 の部品.....	9	メンテナンスプラン.....	28
操作画面.....	10	設定	29
マシンの設置および技術仕様	12	プログラミングの概要	29
マシンの設置	12	入力	30
FAF-2 の寸法、FAF-2 の設置寸法	13	[設定]メニューツリー.....	31
マシンの起動	14	[設定]/[管理]- [設定].....	32
電源の入れ方.....	14	[設定]/[管理]- [権限管理]; [データ転送]	33
電源の切り方.....	14	[設定]/[ドリンク].....	34
コンテナの補充/コンテナを空にする.....	15	[設定]/[カスタマイズ].....	36
コーヒーマシンへの充填	15	[設定]/[追加情報].....	39
水タンクへの注水	15	役割と権限	40
コーヒーマシンを空にする	16	マシンを長期間使用しない場合について.....	41
コーヒー豆ホッパーを空にする.....	17	長期間使用しない場合	41
		トラブルシューティング.....	42
		故障かなと思ったら.....	42
		ドリンクの風味に関するトラブルシューティング.....	43

安全にご利用いただくために

ラッキーコーヒーマシン株式会社はお客様、そしてお届けする製品のことを常に第一に考えています。そのため、お客様には安全に関する情報をきめ細かく提供するよう心がけています。当社の製品は、高い安全性を何よりも重視しています。機能上起こりうる危険をご理解いただいたうえで、安全にご利用いただきますようお願いいたします。

コーヒーマシンを正しくお使いいただくために

FAF-2

FAF-2 は飲食店やオフィスなどでの使用を目的とした業務用コーヒーマシンです。
コーヒー豆、コーヒー粉、ミルクを用いて飲み物を作ることができます。
FAF-2 は、本取扱説明書および技術仕様に従って、
コーヒードリンクの調理、給湯を行うための専用装置です。

重要

- コーヒーマシンを操作する前に、取扱説明書をよくお読みください。
- 取扱説明書はコーヒーマシンの近くに保管してください。
- FAF-2コーヒーマシンはトレーニングを受けたスタッフが使用することを前提としています。FAF-2を操作する方は必ず取扱説明書を読み、正しい使い方を理解してください（ただし、セルフサービスで使用するお客様を除きます）。セルフサービス方式で使用する場合は、事故のないよう十分に注意してください。
- この装置は、8歳未満のお子様の使用には適していません。8歳以上のお子様や、身体・知覚・精神しょう害のある方が使われる場合は、必ず、他の方が付き添い、十分に注意してください。お子様がマシンで遊ばないように注意してください。お子様にはマシンの清掃はできません。
- FAF-2コーヒーマシンは、屋内使用を前提としています。
- マシンは定期的に点検してください。コーヒーマシンを安全に操作し、性能を維持するためには、定期的なメンテナンスが欠かせません。
- コーヒーマシンを第三者に販売・譲渡する場合は、次の利用者に必ず取扱説明書を渡してください。
- コーヒーマシンの適合規格については、本書の「適合規格」を参照してください。

FAF-2 使用上の一般的な注意事項

⚠ 危険

感電による死亡の恐れあり!

- マシン、ユニットに不具合がある場合や電源ケーブルに損傷がある場合は、絶対に使用しないでください。
- 焦げ臭さなどの異臭やその他の不具合が認められる場合は、ただちに機器の電源を抜き、担当のサービス技術者までご連絡ください。
- お客様ご自身によるマシン、ユニットの分解や修理は絶対にしないでください。
- 取扱説明書で説明されていない変更をマシンに加えないでください。
- 修理は必ず当社のサービス技術者に依頼し、純正部品、純正アクセサリを使用してください。
- 電源ケーブルが損傷した場合は、ただちに適切なケーブルと交換してください。
- 電源ケーブルの交換は、必ず専門のサービス技術者にご依頼ください。
- マシン、ユニット、および電源ケーブルは、ガスコンロや電気コンロ、オーブンなど表面が高温になるものの近くに置かないでください。
- 電源ケーブルが挟まれたり、尖った部分に擦れたりしないように注意してください。本マシンには電導部品があり、分解すると死亡事故につながる恐れがあります。

⚠ 警告

ケガの恐れあり

マシン内部に手を入れると、内部の部品で擦り傷や圧迫によるケガをする危険があります。

- 日常作業が必要な場合に限り、取り外し可能な部品のみを取り外してください（カス受け、ドリフトレイ、水タンク、コーヒー豆ホッパー）。
- マシンを開けて作業するときは、十分にご注意ください。
- メンテナンスや修理でマシンを開ける場合は、サービス技術者に作業をお任せください。

⚠ 警告

目などのケガや装置破損の恐れあり

コーヒー豆ホッパー、マニュアル投入口、グラインダーの内部に異物があると、破片が飛び出してケガをしたり、装置を損傷したりする恐れがあります。

- コーヒー豆ホッパー、マニュアル投入口、グラインダーには異物を入れないように注意してください。

⚠ 警告

やけどの恐れあり

複合抽出部、給湯口は高温になります。

- 抽出部や噴出口には触れないでください。
- カップウォーマーの表面は高温になります。
- 表面には手を触れないでください。

⚠ 警告

やけどの恐れあり

洗浄中は、熱湯およびスチームが繰り返し放出されます。

- 洗浄中は出口口やノズルに手を近づけないでください。
- ドリンクを抽出する際にも、やけどの恐れがあります。
- 飲み物は大変熱くなっていますのでご注意ください。

⚠ 注意

残ったミルクやコーヒーの腐敗による健康被害の恐れあり

定期的に洗浄しないと、ミルクやコーヒーのカスが機械にこびりつき、ディスプレイ部分に詰まらせたり、ドリンクに混入したりする恐れがあります。

- コーヒーマシンは、毎日1回以上洗浄してください。

⚠ 注意

汚染の危険

長期間マシンを使用しない状態が続くと、残留物が蓄積することがあります。

⚠ 注意

ケーブルのたるみに注意

垂れ下がったケーブルや、床の上のケーブルに足を取られることがあります。

- ケーブルがたるんでいないか注意してください。

注意

液体による損傷

コーヒーマシンには、噴霧水に対する防水措置が施されていないため、液体の影響で損傷する恐れがあります。

- 水噴霧装置や高圧洗浄機で洗浄しないでください。
- 水タンク以外の部分には水を入れないでください。
- ミルクコンテナ以外の部分にはミルクを入れないでください。
- ミルクまたは水が誤って入った場合はすぐにマシンの電源を切り、コールセンターまでご連絡ください。

注意

気候条件によるコーヒーマシンの損傷

気候条件によってマシンが損傷し、機能が損なわれる恐れがあります。

- 雨や降霜、直射日光など天候の影響を受けない場所に設置してください。

記号の説明

FAF-2を最適な状態でお使いいただくため、取扱説明書およびソフトウェアで使用される記号についてご確認ください。

取扱説明書で使用する記号

 **危険** 危険: 死亡事故もしくは重傷につながる恐れがあります。

 **警告** 警告: 重傷を負う恐れがあります。

 **注意** 注意: 注意しないと軽傷を負う恐れがあります。

 **注意** 注意: 注意しないとマシンを損傷する恐れがあります。



[4つのステップ]に従って部品を洗浄します。



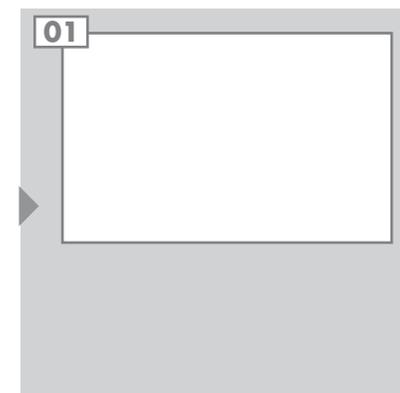
取り外し可能な部品を完全にすすぎます。



使用上のヒントやアドバイスを示します。



文章や写真で手順を説明します。



背景がカラーになっている手順はオプションです。お使いのマシンのバージョンによっては実行が必要な場合があります。

ソフトウェアで使用する記号

ダッシュボード、メニュー、選択ボタンの記号

記号	名称	説明
	FRANKE	メンテナンスレベルに切り替えます
	メンテナンス/ 洗浄	マシンの洗浄やメンテナンスが必要です
	ドリップトレイ	ドリップトレイが満水になっているか、正しく取り付けられていません
	水タンク	水タンクが空になっているか、取り付けられていません
	コーヒー豆	コーヒー豆ホッパーが空になっているか、正しく取り付けられていません マニュアル投入口が開いているか、取り付けられていません
	カス受け	カス受けを空にする必要があるか、カス受けが取り付けられていません
	すすぎ	すすぎを行います
	ドリンク	ドリンクを設定します
	湯垢除去	湯垢除去が必要です
	支払	使用しません
	広告イメージ	
	スクリーンセーバー	

記号	名称	説明
	輝度	輝度を設定します
	データ転送	データが転送されています
	ドリンク別カウンター	
	カスタマイズ	
	情報	
	スタンバイ	マシンがスタンバイに切り替わります
	カップヒーター	
	フィルター	使用しません
	お気に入り	お気に入りのキー、よく使う機能に割り当てることができます
	サービス/設定/管理	
	コーヒー豆(左/右)	
	ドリンク: 2杯	
	マニュアル投入口	

操作メニュー

記号	名称	説明
	進捗状況の表示	ドリンク抽出状況を表示します
	抽出状況の表示： キャンセルボタン	ドリンクの抽出をキャンセルします
	開始ボタン	ドリンクの抽出を開始します
	戻る/進むボタン	複数ページにわたるメニューをスクロールできます
		モニター画面のページ数/ アクティブなページ (白)
	戻るボタン	1 つ上のレベルへ/設定の保存
	ホームボタン	スタート画面に移動します
	メニューの終了	ドリンクの選択画面に移動します

エラーメッセージの表示



抽出できないドリンクは、画像が不鮮明（オレンジ色）になっています。「ローラーシャッター」でダッシュボードを呼び出すことができます。



ダッシュボードで色の付いた記号はエラーを示します。その記号を押すと、詳細情報とトラブルシューティングの手順が表示されます。一部のプロセスは、エラーメッセージから直接オンすることができます（洗浄など）。



システム全体に問題が生じるようなエラーが発生した場合は、エラーメッセージが表示されます。

エラーメッセージの色コード



一時停止中です。



一部の機能が動作していません。



現在のところ、システムは正常に動作しています。



システムが動作していません。

納品内容とマシンの説明

FAF-2 ではコーヒーを 1 杯ずつ抽出してお楽しみいただくことができます。

最新の操作コンセプトにより、どのような場合にも適した状態でお使いいただけます。

ここでは、お使いのコーヒーマシンの機能とオプションの詳細、操作ボタン/スイッチ類の場所について説明します。

付属品

FAF-2

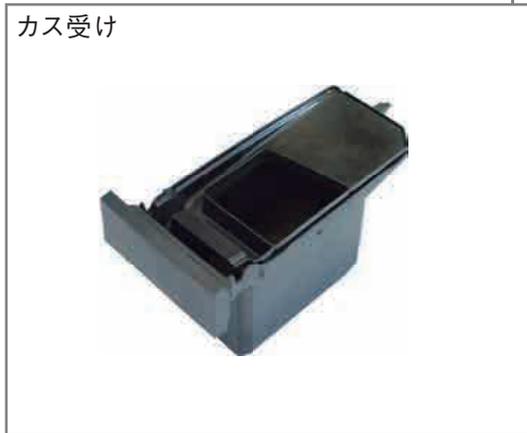


品目	名称
	洗浄タブレット EST-5000
	洗浄剤 ESL-2000
	除石灰剤 NSL-1500
	マイクロファイバークロス
	計量スプーン
	測定ストリップ (水の硬度測定用)
	グラインダー調整レンチ
	取扱説明書

マシン名称



FAF-2の部品



操作画面

「ローラーシャッター」で
ダッシュボードを呼び出す
ことができます。
11 ページを参照してください。



丸印は使用可能なページを示します。
白い丸印は、現在の位置を示します。

複数ページにわたるメニューを
スクロールできます。白い矢印は
ページが続くことを示しています。
矢印が表示されない場合は、
現在のページが最後のページに
なります。

ドリンクを作る



矢印を押してスクロールします。



目的のボタンをタッチして、
ドリンクを選択します。



ドリンクをさらにカスタマイズ
するには、選択ボタン(選択
ボタンが設定されている場合
のみ表示されます)をタッチ
します。



ドリンクの抽出が始まります。



ドリンクの抽出については、
「ドリンクを作る」の章で詳しく
説明しています。
18 ページを参照してください。

ダッシュボード



01 「ローラーシャッター」を押して、ダッシュボードを呼び出します。ダッシュボードが表示されます。



エラーメッセージを表示する記号がダッシュボードに色付きで表示されます。



02 エラーメッセージを詳しく確認するには、該当する記号を押します。エラーメッセージが表示されます。



03 矢印を押して、次のエラーメッセージに進みます。



エラーメッセージには、エラーコード、キーワード、エラーの説明、エラーを修正するための指示が記載されています。



04 FRANKEのロゴをタッチして、プログラミングモードに切り替えます。

PIN を入力するための数字が画面に表示されます。
※PIN設定している場合



管理、ドリンク設定、カスタマイズ、お手入れ、およびマシン情報については、「設定」の章で詳しく説明しています。

29 ページ以降を参照してください。



ダッシュボードボタンの記号

記号	名称	説明
②	FRANKE	メンテナンスレベルに切り替えます
⑤	メンテナンス/洗浄	マシンの洗浄やメンテナンスが必要です
⑥	コーヒー豆	コーヒー豆ホッパーが空になっているか、正しく取り付けられていません マニュアル投入口が開いているか、取り付けられていません
⑦	ミルク	
⑧	カプセル	使用しません
⑨	水タンク	水タンクが空になっているか、取り付けられていません
⑩	ドリフトレイ	ドリフトレイがいっぱいになっているか、正しく取り付けられていません
⑪	カス受け	カス受けを空にする必要があるか、カス受けが取り付けられていません
⑫	システム/エラー	

- ① ステータス確認用ダッシュボード (オープン)
- ② FRANKEロゴ
- ③ 日時
- ④ ステータス確認用ダッシュボード (クローズ)

マシンの設置および技術仕様

コーヒーマシンを正しくお使いいただくため、マシンを正しく設置してください。

設置は当社のサービス技術者にお任せください。

ここでは、コーヒーマシンを快適にお使いいただくために設置に際してお客様に準備していただくことを説明します。

マシンの設置

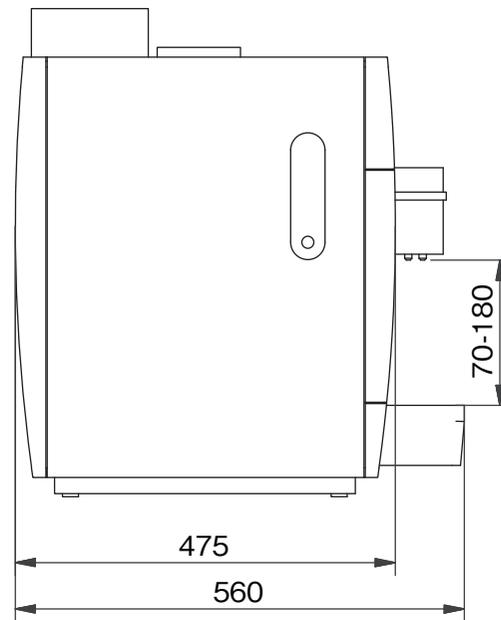
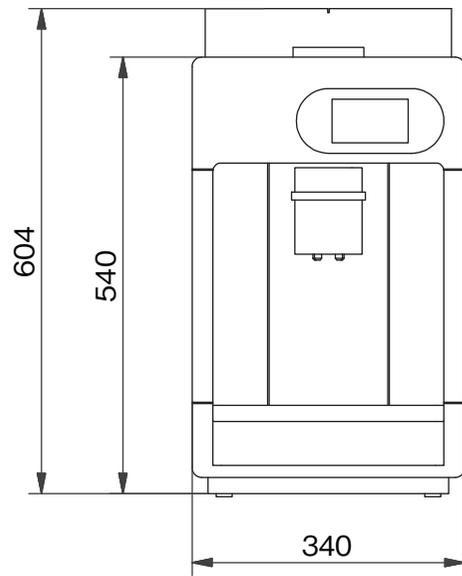
要件

- コーヒーマシンを接続する電源には必ず漏電遮断器を付けてください。
- 固定の給水接続を使用する場合は、検査可能な逆止弁とフィルターの付いた止水栓が必要です。
- コーヒーマシンへの給水接続には、必ず同梱のホースを使用してください。その他のホースは使用しないでください。

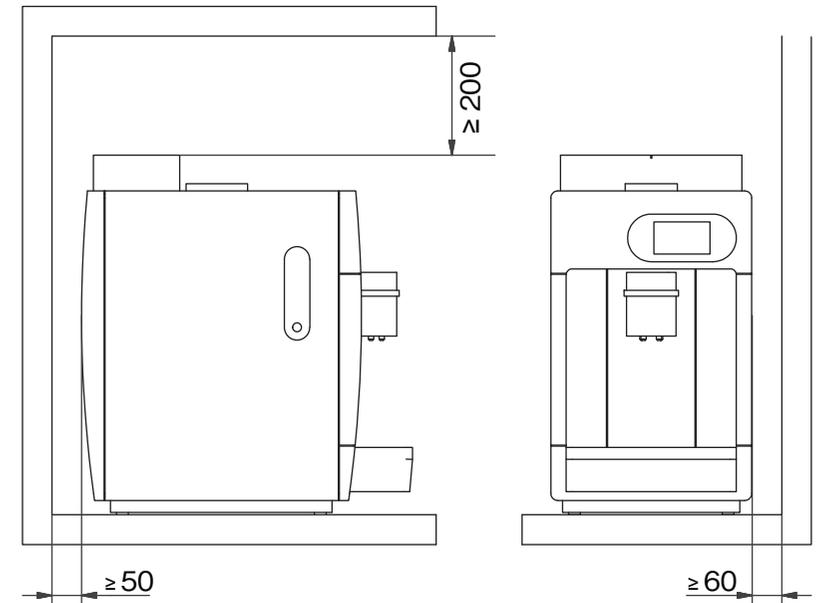
FAF-2の技術仕様

コーヒー豆ホッパー	600g×2
水タンク	4.0 リットル
カス受け	約40 杯分
ドリフトレイ	2.5 リットル
電気仕様	100V 2LPE 1.30kW 50/60Hz ヒューズ:15A
排水ホース (オプション)	排水口に緩めに取り付け (通気可能な状態)、直径 14.5mm、長さ 2,000 mm
重量	25kg
幅	340mm
奥行	560mm
高さ	604mm
固定の給水接続 (オプション)	金属ホース (連結ナット G 3/8 インチ付き)、長さ 1,500 mm
水温	25°C 未満
推奨 pH 値	7
排水管	最小直径 1 インチ
外気条件	湿度: 80 % 以下 気温: 10~ 35°C

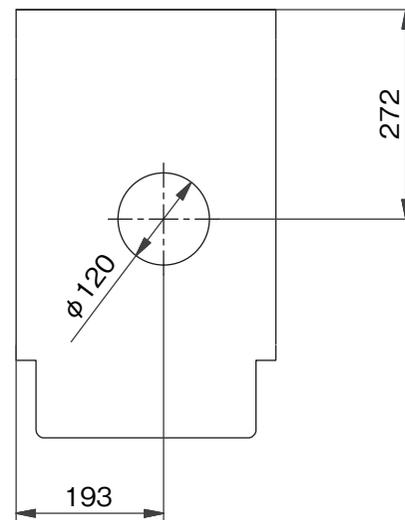
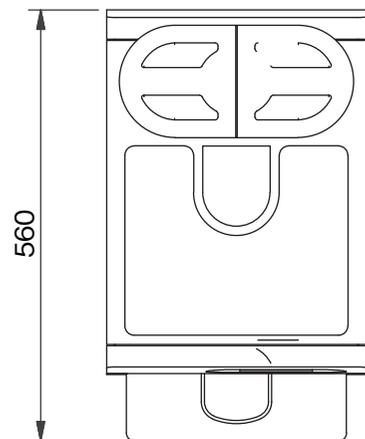
FAF-2の寸法



FAF-2の設置寸法



カス排出部のカウンターにあける
ケーブルホース類の通し穴



使いやすく安定した状態で設置します (最低耐荷重:100 kg)。

最小間隙:

- 背面の壁まで:50 mm
- 天井まで:200 mm (コーヒー豆ホッパーの充填と取り外しのため)
- 右へ:60 mm (抽出ユニットの取り外しのため)
- 左へ:60 mm (冷蔵ユニットを開けるため)

マシンの起動

この章では、コーヒーマシンをはじめて起動する場合の手順について説明します。電源を入れる手順や、毎日の起動中に自動的に行われるプロセスを取り上げます。

電源の入れ方

警告

やけどの恐れあり

電源をオンにした後、熱湯や高温の蒸気でやけどをする恐れがあります。

- マシンの抽出部や抽出口、その下の部分には触れないでください。



必要に応じて、電源スイッチでマシンの電源を入れます。操作画面をタッチします。マシンが起動します。



コーヒー豆と、必要に応じてミルクを充填します。さらに、水タンクに水を充填します。



加熱後に空気抜きとすすぎが自動的に行われます。



操作準備が整いました。メニューのバックライトが点灯すると抽出可能です。

電源の切り方



「ローラーシャッター」をタッチして、ダッシュボードを呼び出します。ダッシュボードが表示されます。



FRANKEのロゴをタッチして、サービスメニューに切り替えます。



スタンバイをタッチすると電源が切れます。
※抽出を行っているとき[すすぎ]が実行されます。

コンテナの補充/コンテナを空にする

バラエティー豊富なドリンクを、いつでもお客様にお出しできるように、コーヒー豆など、必要な材料が揃っているか常に確認してください。多くのお客様にドリンクを楽しんでいただけるよう、準備を整えましょう。

コーヒーマシンへの充填

コーヒー豆の補充

⚠ 警告

目などのケガや装置破損の恐れあり
コーヒー豆ホッパーやグラインダー内部に異物があると、破片が飛び出してケガをしたり、装置を損傷したりする恐れがあります。

- コーヒー豆ホッパーやグラインダーには異物を入れないように注意してください。



01 コーヒー豆ホッパーフタを開けます。



02 コーヒー豆を補充します。



03 コーヒー豆ホッパーの蓋を取り付けます。

水タンクへの注水

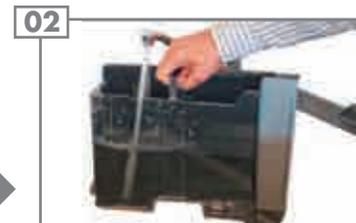
注意

マシンの損傷
正しく充填しないと、マシンが損傷する恐れがあります。

- 水タンクには水以外入れないでください。



01 水タンクを引き出します。蓋を外します。



02 水タンクに注水します。水タンクに蓋をします。



03 水タンクを元に戻し、マシンの奥までスライドさせて取り付けます。

コーヒーマシンを空にする

ドリフトレイ、カス受けを空にする

注意

カビの発生

コーヒーの残りカスが原因でカビが発生する恐れがあります。

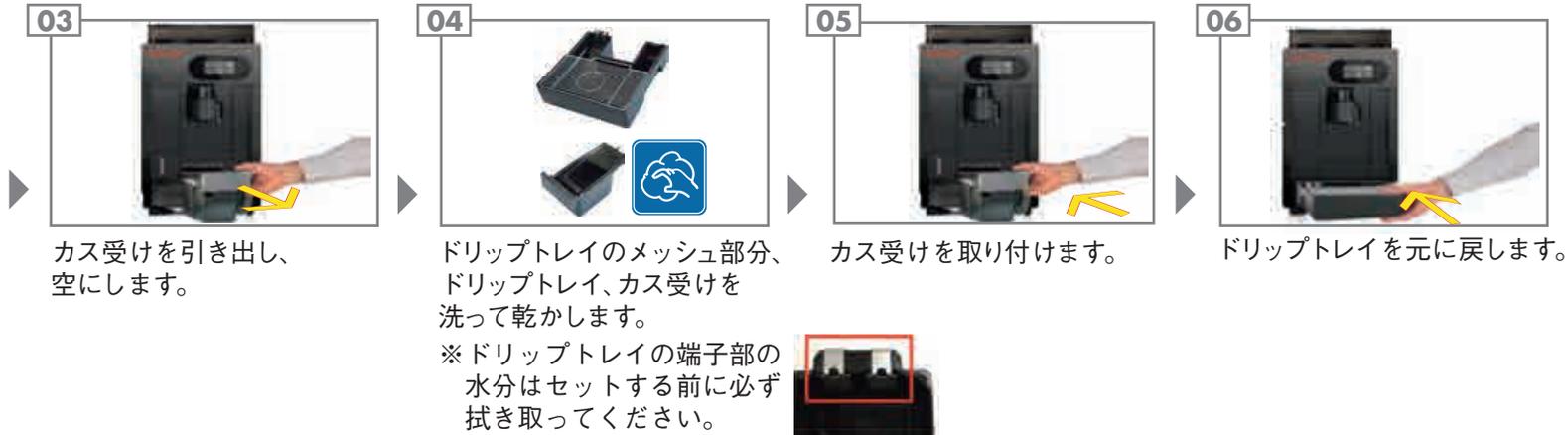
- カス受けとドリフトレイは毎日1回以上、空にして洗ってください。

警告

やけどの恐れあり

ドリフトレイには熱湯がたまっていることがあります。

- ドリフトレイのお湯の温度が下がるまで待ってください。
- ドリフトレイを運ぶときは注意してください。
- ゆっくりと気をつけてドリフトレイを空にしてください。



水タンクを空にする



コーヒー豆ホッパーを空にする/豆の挽き具合を変更する



01 2つのコーヒー豆ホッパーの蓋を開けて外します。



02 ロック用のつまみを回します。



03 コーヒー豆ホッパーをまっすぐに上に引いて取り外します。



04 コーヒー豆ホッパーを空にして、洗って乾かします。

注意

コーヒーの質の低下
湿気があったり、洗剤が残っていたりすると、コーヒーの質に悪影響が及びます。

- コーヒー豆ホッパーを洗った後は、十分に乾かしてください。コーヒー豆ホッパーに湿気がなく、洗剤が残らないようにする必要があります。



必要に応じて、各コーヒーグラインダーで豆の挽き具合を設定できます。



05 グラインダー調整レンチで豆の挽き具合を設定します。

- 細かくする場合:
反時計回りに回します。
- 粗くする場合:
時計回りに回します。



06 コーヒー豆ホッパーを取り付けます。



07 ロック用のつまみを時計回りに回します。



08 コーヒー豆ホッパーの蓋を取り付けます。

ドリンクを作る

FAF-2は、コーヒーを愛し、お客様にも常に極上のコーヒーを楽しんでいただきたいと望む方のためのマシンです。この章では飲み物の作り方や、ドリンクメニューに応じたマシンの使い方について説明します。

基本的なドリンクの作り方



01
ドリンクに適したカップまたはグラスを抽出の下に置きます。



02
抽出の高さを調節します。

警告

やけどの恐れあり

抽出口とドリンクは大変熱くなっています。

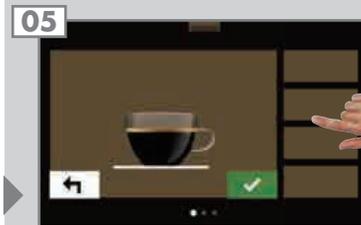
- 抽出口の下に手を入れないでください。
- 万が一やけどを負った場合は、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。



03
矢印を押してスクロールします。



04
目的のボタンをタッチして、ドリンクを選択します。



05
ドリンクをさらにカスタマイズするには、選択ボタン(選択ボタンが設定されている場合のみ表示されます)をタッチします。

※表示切替方法
設定 ⇒ カスタマイズ ⇒
画面表示 ⇒ 選択ボタン



06
ドリンクの抽出が始まります。



07
ドリンクの抽出をキャンセルするには、キャンセルボタンを押します。

コーヒー粉を使ってドリンクを作る

注意

異物による故障の恐れあり

コーヒー粉のマニュアル投入口の開閉時に異物が入ると、装置が故障する恐れがあります。

- ・ 装置に異物が入らないようにご注意ください。
- ・ コーヒー粉のマニュアル投入口に入った異物を棒などで突かないでください。また洗浄タブレットやコーヒー粉以外のものをマニュアル投入口に入れないようにご注意ください。



01
ドリンクに適したカップまたはグラスを抽出の下に置きます。



02
抽出口の高さを調節します。



03
投入口を開けます。



04
目的のボタンをタッチして、ドリンクを選択します。



05
コーヒー粉補充のメッセージが画面に表示されます。



カップ 1 杯に対して、コーヒー粉 7 ~ 9 g が適量です。

警告

やけどの恐れあり

抽出口とドリンクは大変熱くなっています。

- ・ 抽出口の下に手を入れないでください。
- ・ 万が一やけどを負った場合は、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。



06
コーヒー粉を補充して投入口を閉めます。



07
ドリンクの抽出が始まります。



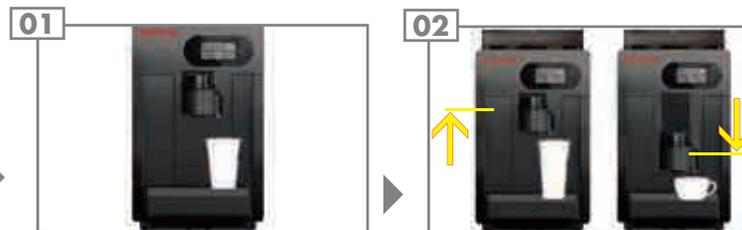
08
ドリンクの抽出をキャンセルするには、キャンセルボタンを押します。

給湯口



- ドリンクの同時抽出機能をオンにしていない場合は、給湯中、他のすべてのドリンクはブロックされます。
- 給湯は、停止するまで給湯を続ける設定にすることも、1杯分の給湯量を指定することも可能です。停止するまで給湯を続ける設定の場合は、ボタンを押している間、お湯が注がれます。1杯分の給湯量を指定すると、一定量のお湯が注がれます。

このような設定は、サービス技術者だけが行うことができます。



適切なカップまたはグラスを給湯口の下に置きます。

給湯口の高さを調節します。

警告

やけどの恐れあり

抽出口とドリンクは大変熱くなっています。

- 抽出口の下に手を入れないでください。
- 万が一やけどを負った場合は、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。



[ティー]ドリンクキーを押します。

給湯が開始されます。



ドリンクの抽出をキャンセルするには、キャンセルボタンを押します。

FAF-2のお手入れ

常に最高の一杯をお楽しみいただくために、FAF-2は毎日1回以上洗浄してください。

洗浄

※コーヒーマシンの使用状況や洗浄回数により洗浄ステップは変わります。



極上のコーヒーを味わうために行っていただきたいこと

コーヒーの美味しさを余すところなく引き出すには、コーヒーマシンのお手入れが不可欠です。

日々の洗浄で、より豊かな味わいをお楽しみください。

コーヒーマシンは、使用状況に応じて毎日1回以上洗浄してください。

取り外し可能な部品については、すべて「4つのステップ」に従ってください。

用意する洗浄セット:

- 洗浄タブレット
- マイクロファイバークロス
- ミルクライン洗浄液

取り外し可能な部品の洗浄 - 4つのステップ



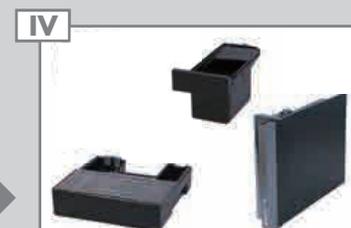
中性洗剤を入れた水の中に、部品を浸します。



部品をよく洗います。



部品を丁寧にすすぎます。



部品を十分に乾かします。

自動洗浄の方法



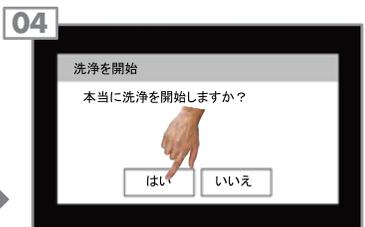
「ローラーシャッター」をタッチして、ダッシュボードを呼び出します。ダッシュボードが表示されます。



FRANKEのロゴをタッチして、サービスメニューに切り替えます。



「洗浄」を選択して確定します。



「はい」を押して洗浄を確定します。



自動洗浄サイクルが開始されます。

警告

やけどの恐れあり

洗浄中は、熱湯およびスチームが繰り返し放出されます。

- マシンの抽出部や抽出口、その下の部分には触れないでください。



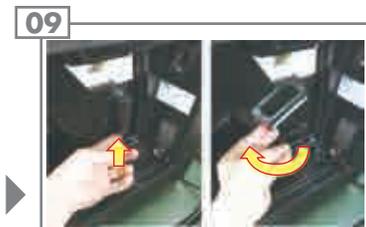
以降の手順を実施してください。



水タンクを引き出して外します。



本体右側から水タンク横のカバーを外します。



赤いレバーを押しながら時計方向に廻します。



ハンドルを持ちながら手前に引くと抽出ユニットが外れます。



抽出ユニットを洗浄してください。洗浄後、水気を拭き取ってください。



本体にセットして赤いレバーを押しながら反時計方向に廻します。

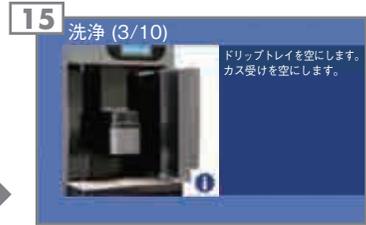


カバーを取付けます。
※取手は手前側



水タンクに注水マークまで水を入れて本体に再度セットしてください。

自動洗浄の方法 (つづき)



洗淨が中断されました
E428 ドリフトレイがありません。

ドリフトレイを外している状態では「洗淨が中断されました」と表示されますが、本体にセットすると表示は消えます。

ドリフトレイに溜まっている水を排水してください。その後、カス受けを外してコーヒーカスを捨て、カス受け・ドリフトレイを本体にセットしてください。

※ドリフトレイの端子部の水分はセットする前に必ず拭き取ってください。



パウダー/タブレット投入口の蓋を開け洗淨タブレットを入れて、蓋を閉めてください。画面右下に「続ける」が表示されますのでタッチしてください。



ミルクに差し込んでいるミルクホースを外してください。水またはぬるま湯500mlに専用洗剤30ml作成後ミルクチューブを浸します。画面右下の「続ける」をタッチしてください。



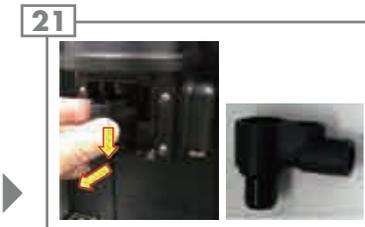
以降の順序を実施してください。



抽出口カバーを手前に引き外します。



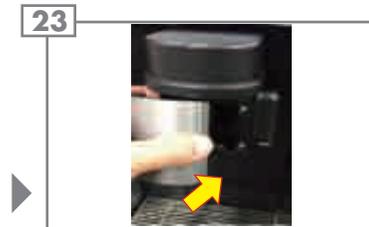
ミルクノズルを真下に引き外します。



サクシオンノズルを取り外します。



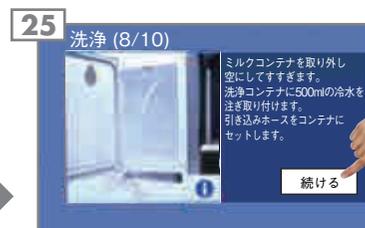
本体左に接続しているミルクホースを外し、先に外したミルクノズルとサクシオンノズルとともに洗淨します。水気を拭き取り、外した逆の手順で取り付けてください。



抽出口カバーをマシン本体にセットしてください。



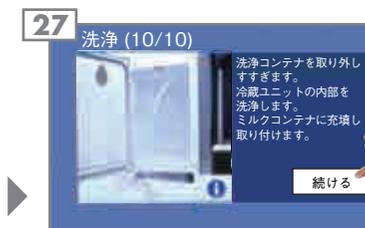
自動洗淨サイクルが実施されます。



洗剤用ピッチャーからミルクホースを取り外し、ピッチャー内をよく洗淨し、真水を入れてミルクホースを差し込んでください。画面右下の「続ける」をタッチしてください。



自動洗淨サイクルが実施されます。



すぎの水が入っているピッチャーからミルクホースを外してください。ミルククーラーをご使用の場合は、クーラー内部を清掃してください。画面右下の「続ける」をタッチしてください。

※コーヒーマシンを使用する場合はミルクをセットしてミルクホースを差し込んでください。



コーヒー抽出画面になると洗淨は完了です。

手動によるすすぎ



- コーヒーシステムとミルクシステムにカスを残さないため、すすぎは必ず行ってください。
- FAF-2では、電源をオン/オフにしたときのほか、一定間隔で自動すすぎが実行されます。ただし、手動ですすぎを実行することもできます。

01

「ローラーシャッター」をタッチして、ダッシュボードを呼び出します。ダッシュボードが表示されます。

02

FRANKE のロゴをタッチして、サービスメニューに切り替えます。

03

[設定] を押します。

04

[設定] メニューで、[メンテナンス] を選択します。

05

[設定 > メンテナンス] メニューで、[すすぎ] を選択します。

06

※マシンの使用状況によって変わります。

すすぎが始まります。

⚠ 警告

やけどの恐れあり

すすぎ中は、熱湯が放出されます。

- マシンの抽出部や抽出口、その下の部分には触れないでください。
- ドリップトレイのメッシュ部分には何も置かないでください。

07

マシンがスタンバイ状態になると完了です。

水抜き



「ローラーシャッター」をタッチして、ダッシュボードを呼び出します。ダッシュボードが表示されます。



FRANKEのロゴをタッチして、サービスメニューに切り替えます。



[設定] を押します。



[設定] メニューで、[メンテナンス] を選択します。



[設定 > メンテナンス] メニューで、[水抜き] を選択して確定します。



水抜きが始まります。

警告
やけどの恐れあり
水抜き中は、熱湯およびスチームが繰り返し放出されます。
• マシンの抽出部や抽出口、その下の部分には触れないでください。



画面に表示される手順に従います。該当するボタンが表示されたら、[続ける] をタッチします。次の手順が画面に表示されます。

ディスプレイに表示される内容を実行してください。



特定の手順について詳しい説明が必要な場合は、画面右下の **i** 記号から情報を参照することができます。



水抜きサイクル後、マシンは省エネモードに戻ります。

湯垢除去



「ローラーシャッター」をタッチして、ダッシュボードを呼び出します。ダッシュボードが表示されます。



FRANKEのロゴをタッチして、サービスメニューに切り替えます。

※マシンの使用状況によって変わります。



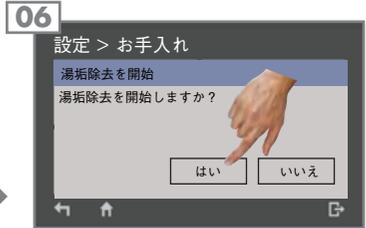
「設定」を押します。



「設定」メニューで、「メンテナンス」を選択します。



「設定 > メンテナンス」メニューで、「湯垢除去」を選択して確定します。



「はい」を選択して確定します。



湯垢除去が始まります。

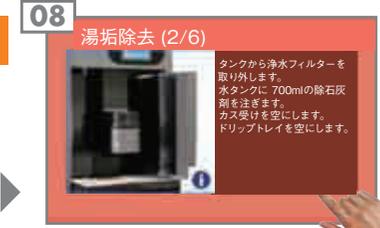
警告

やけどの恐れあり
湯垢除去中は、熱湯およびスチームが繰り返し放出されます。

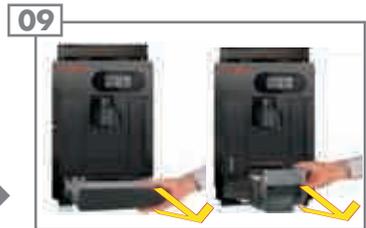
- マシンの抽出部や抽出口、その下の部分には触れないでください。

警告

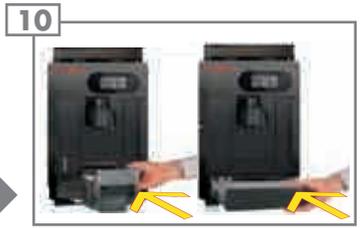
皮膚や目の炎症
除石灰剤に触れると、皮膚や目に炎症が起こる可能性があります。



マシン本体から水タンクを外します。
洗浄液：BONMAC NSL-1500 1本 (100mL) と 水1Lを混ぜたもの (計1.1L) をタンクに入れます。
※画面に表示されている量は誤りです。
※浄水フィルターはタンクにセットされていません。



ドリフトレイを外して中の水を排水してください。カス受けを外してコーヒーカスを捨ててください。



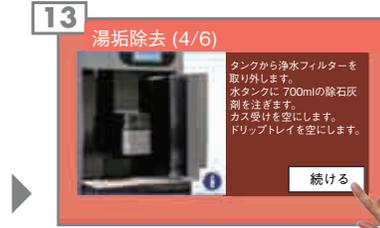
カス受け・ドリフトレイを本体にセットしてください。



タンク内のスケール洗浄液をボイラー内に入れて湯垢除去中です。
タンクの水がなくなると次の行程に移ります。



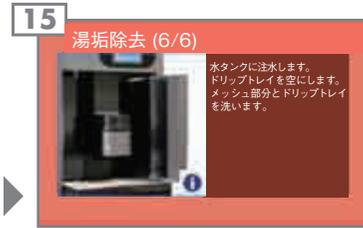
マシン本体から水タンクを外しよくすすいでください。約1Lの水をタンクに入れてマシン本体にセットして「続ける」をタッチしてください。
※約900mlの水を排出 (すすぎ) します。
※表示されている「浄水フィルター」はありません。



湯垢除去 (つづき)



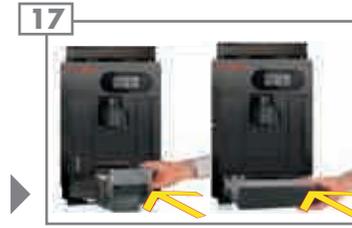
ボイラー内のスケール洗浄液を排出する為、すすぎを行っています。



すすぎが完了すると上図画面になります。コーヒーマシンを使用する場合は、マシン本体から水タンクを外し、水を入れ、本体にセットしてください。



ドリップトレイを外して中の水を排水してください。カス受けを外してコーヒーカスを捨ててください。



カス受け・ドリップトレイを本体にセットしてください。



マシンがスタンバイ状態になると湯垢除去は完了です。

水タンクの洗浄 (水タンク使用時)



水タンクを引き出します。蓋を外します。



「4つのステップ」に従って水タンクを洗浄します。



水タンクを元に戻し、マシンの奥までスライドさせて取り付けます。

メンテナンスプラン

頻度	作業	追加情報
毎日	コーヒーマシンの洗浄	21 ページ
マシンにメッセージが表示されたとき（洗浄時）	抽出ユニットの洗浄	22 ページ
月に 1 回	コーヒー豆ホッパーの洗浄	17 ページ
必要に応じて（湯垢除去アイコン表示時）	マシンの湯垢除去	26 ページ

設定

FAF-2 は個別にプログラミングができるため、思い通りの設定が可能です。

プログラミングの管理制限

※プログラムの[設定 > 管理 > 権限管理]メニューでPINコード(パスワード)を設定すると下記 **03** が表示されます。
PINコードを設定していない場合は **03** が表示されません。



次のページで、プログラミング可能なメニューの全項目をご確認いただけます。設定によっては、お使いのコーヒーマシンでメニュー項目の一部が使用できないことがあります。



所有者役割の場合は、[設定 > 管理 > 権限管理]メニューでPINコードを確認・変更することができます。
32 ページ以降を参照してください。

入力



- このページでは、マシンを設定するためのさまざまな入力オプションの概要を示します。
- 記号と操作ボタン/スイッチ類については、6ページの「記号の説明」の章で説明しています。



それぞれのボタンにタッチして、設定する入力パラメータを選択します。



- 目的の設定を押します。
- 戻るボタン (←) を押して、設定を保存します。



設定日を押しします。
数値入力ウィンドウが表示されます。



- 目的の値を入力します。
- [OK]で確定します。

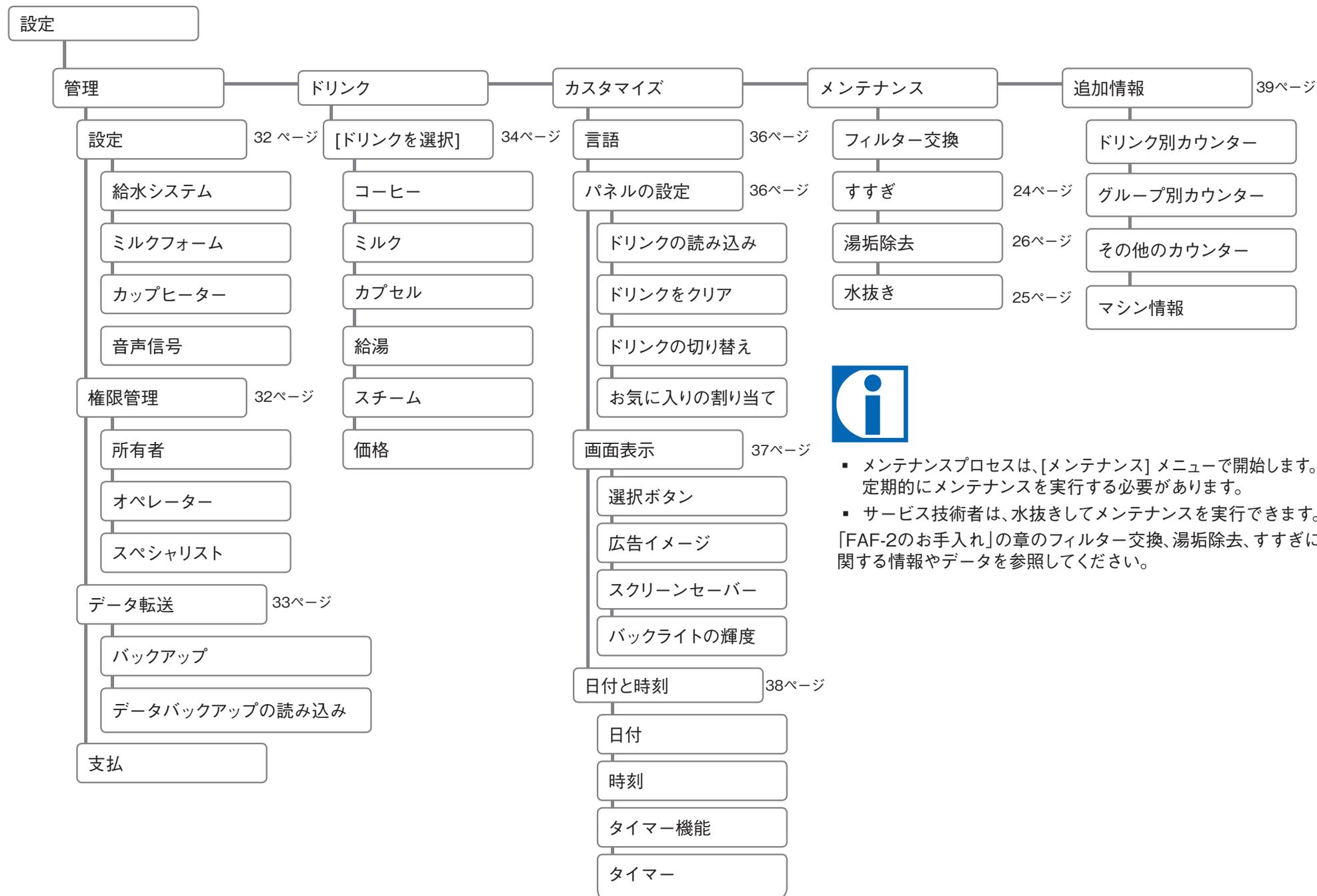


- 相対的な値を設定できます。
- 無段階で設定できます。



- どちらか一方を選択
- 目的の設定 ([はい/いいえ]、[ON/OFF]) をタッチします。
- 戻るボタン (←) を押して、設定を保存します。

[設定] メニューツリー



- メンテナンスプロセスは、[メンテナンス] メニューで開始します。定期的にメンテナンスを実行する必要があります。
- サービス技術者は、水抜きしてメンテナンスを実行できます。「FAF-2のお手入れ」の章のフィルター交換、湯垢除去、すすぎに関する情報やデータを参照してください。

[設定]/[管理]- [設定]

設定

管理

設定

給水システム

パラメータ	値の範囲	備考
水の硬度	レベル 1～5	レベルは、測定ストリップのレベルに相当します。
浄水フィルター	はい/いいえ	タンク内の Claris 浄水フィルター
水タンク	はい/いいえ	

ミルクフォーム

パラメータ	値の範囲	備考
フォーム固め	レベル 1～7	<ul style="list-style-type: none"> レベル 1: フォームごくゆるめ レベル 7: フォームごく固め
フォームゆるめ	レベル 1～7	<ul style="list-style-type: none"> レベル 1: フォームごくゆるめ レベル 7: フォームごく固め
ミルクの温度		

カップヒーター

パラメータ	値の範囲	備考
カップヒーター	はい/いいえ	FoamMaster オプションに限る

音声信号

パラメータ	値の範囲	備考
すすぎ前の音声信号	はい/いいえ	-
音声信号とメッセージ	はい/いいえ	-
ボタントーン	はい/いいえ	-

権限管理

所有者

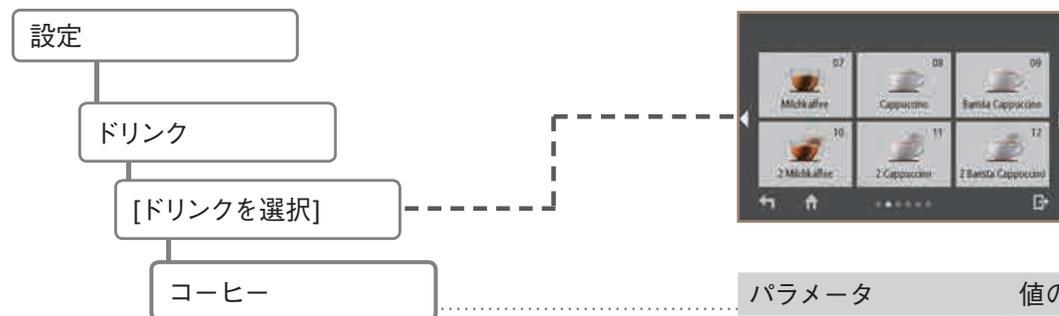
パラメータ	値の範囲	備考
PIN を設定	0～9	PIN は最大 10 文字です。

次ページへ

[設定]/[管理]- [権限管理]; [データ転送]

オペレーター	パラメータ	値の範囲	備考
	PIN を設定	0 ~ 9	PIN は最大 10 文字です。
スペシャリスト	パラメータ	値の範囲	備考
	PIN を設定	0 ~ 9	PIN は最大 10 文字です。
データ転送			
バックアップ	パラメータ	値の範囲	備考
	バックアップ	-	<ul style="list-style-type: none"> 「USB メモリを差し込んでください」というメッセージが表示されます。 データ転送の成功は、メッセージで確認できます。
データバックアップの読み込み	パラメータ	値の範囲	備考
	データバックアップの読み込み	-	<ul style="list-style-type: none"> 既存の設定を上書きするかどうかを尋ねるメッセージが表示されます。 USBメモリが接続されていない場合は、「USBメモリを差し込んでください」というメッセージが表示されます。 データ転送の成功は、メッセージで確認できます。
支払	パラメータ	値の範囲	備考
	支払をオン	はい/いいえ	<ul style="list-style-type: none"> [はい] を選択すると、支払がオンになります。ドリンクの抽出中、モニターの右上に価格が表示されます。[ドリンクを調整] モニターでは、ドリンクの右側に価格が表示されます。 [いいえ] を選択すると、支払がオフになります。すべてのドリンク画面が価格なしで表示されます。

[設定]/[ドリンク]



コーヒー

パラメータ	値の範囲	備考
水量	20 ~ 500 ml	-
挽き豆量	レベル 1 ~ 15	<ul style="list-style-type: none"> 右へ: 挽き豆量が増えます 左へ: 挽き豆量が減ります
グラインダーを選択	<ul style="list-style-type: none"> 左 右 両方 	
抽出温度を選択	<ul style="list-style-type: none"> 低 中 高 	-
事前注入	<ul style="list-style-type: none"> しない 短 中 長 	事前注入すると抽出時間が長くなり、ドリンクの風味に影響します。

ミルク

パラメータ	値の範囲	備考
ミルクの量	0 ~ 120秒	--
ミルクの温度 (設定)	相対値	<ul style="list-style-type: none"> 右へ: ミルクの温度を上げます 左へ: ミルクの温度が下げます
フォームの量	0 ~ 120秒	-
ドリンク抽出後の 待ち時間	0 ~ 25秒	
フォームの質	<ul style="list-style-type: none"> 100% 固形 50% 固形/50% 液体 100% 液体 50% 液体/50% 固形 	FoamMaster に限る ※使用しません。
ミルクと共にスチーム を追加	はい/いいえ	スチームを追加すると、ミルクの温度を高くすることができます。

次ページへ

[設定]/[ドリンク] (続き)

カプセル ※使用しません。	パラメータ	値の範囲	備考
	水量	0 ~ 500ml	-
	温度	<ul style="list-style-type: none"> • 低 • 中 • 高 	-
給湯	パラメータ	値の範囲	備考
	水量	0 ~ 500ml	-
	温度	<ul style="list-style-type: none"> • 低 • 中 • 高 	-
スチーム ※使用しません。	パラメータ	値の範囲	備考
	スチーム時間	0 ~ 120秒	-
価格	パラメータ	値の範囲	備考
	PLU	1 ~ 999	サービス技術者が、次の2つの設定から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • 永続的に割り当てられた PLU • 変更可能な PLU (テキストボックスをタッチし、数値キーパッドで PLU を入力します)
	価格表 0 (キャッシュ価格)	0.10 ~ 999.99	価格の入力
	価格表 (キャッシュレス 1)	0.10 ~ 999.99	価格の入力
	価格表 2 (キャッシュレス 2)	0.10 ~ 999.99	価格の入力
	無料ドリンク	はい/いいえ	ドリンクが無料 ([はい/いいえ])
	トークン	はい/いいえ	トークンによるドリンク支払 ([はい/いいえ])

[設定]/[カスタマイズ]

設定

カスタマイズ

言語

パラメータ	値の範囲	備考
言語を選択	8つの言語	<ul style="list-style-type: none"> 言語はすぐに切り替わります アジア言語の場合、言語の英語名が () 内に表示されます

パネルの設定

ドリンクの読み込み

パラメータ	値の範囲	備考
ドリンクキーの割り当て	-	<ul style="list-style-type: none"> 6ページにわたって36個のキーを割り当てることができます ボタンをタッチすると、抽出可能なドリンク(32個)の選択リストが表示されます

ドリンクをクリア

パラメータ	値の範囲	備考
キーからドリンクをクリア	-	-

ドリンクの切り替え

パラメータ	値の範囲	備考
ドリンクキーの切り替え	-	-

お気に入りの割り当て

パラメータ	値の範囲	備考
お気に入りボタン1～3に機能を割り当て	<ul style="list-style-type: none"> 機能なし すすぎ 湯垢除去 広告イメージ ディスプレイの輝度 ドリンク設定 給水システム ドリンク別カウンター 	<ul style="list-style-type: none"> 頻繁に使用する機能をお気に入りキーに割り当てます。 <p>お気に入りキーの割り当て:</p> <ul style="list-style-type: none"> 選択メニューで目的の機能をクリックします。 メニュー項目を終了し、必要に応じて設定変更を確定します。

次ページへ

[設定]/[カスタマイズ] (続き)

画面表示

選択ボタン

選択ボタンをオン

パラメータ	値の範囲	備考
選択ボタンをオン	はい/いいえ	-

選択ボタンを設定

パラメータ	値の範囲	備考
ドリンク: 2 杯	はい/いいえ	-
グラインダーの切り替え	はい/いいえ	はい:2 種類のコーヒー豆を使用できます。
インスタントコーヒー	はい/いいえ	はい:粉末タイプの別のコーヒーを使用できます (カフェインレスコーヒーなど)。

広告イメージ

広告イメージをオン

パラメータ	値の範囲	備考
広告イメージをオン	はい/いいえ	<ul style="list-style-type: none"> • 必要に応じて、USB メモリからマシンに画像を読み込みます。 • 既存の画像のオン/オフを切り替えることができます。 • 広告イメージをオンにすると、ドリンクの同時抽出を行うことができません。

スクリーンセーバー

パラメータ	値の範囲	備考
スクリーンセーバーを選択	<ul style="list-style-type: none"> • スクリーンセーバーなし • フランケのスクリーンセーバー • カスタムのスクリーンセーバー 	カスタムのスクリーンセーバーの選択時には、使用可能な画像がマシン内にはない場合は、まず画像を読み込む必要があります。
タイムアウトを設定	1 ~ 60 秒	スクリーンセーバーが切り替わるまでの待ち時間

バックライトの輝度

パラメータ	値の範囲	備考
輝度を設定	相対値	右へスライド: より明るい画面 左へスライド: より暗い画面

次ページへ

[設定]/[カスタマイズ] (続き)

日付と時刻

日付

パラメータ	値の範囲	備考
日付を設定	<ul style="list-style-type: none"> 日:1 ~ 31 月:1 ~ 12 年:2013 ~ 9999 	数値キーパッドから入力します

時刻

パラメータ	値の範囲	備考
表示モード	12 時間/24 時間	-
時刻を設定	<ul style="list-style-type: none"> 時:0 ~ 23/0 ~ 12 分:0 ~ 59 (AM/PM) 	数値キーパッドから入力します

タイマー機能

パラメータ	値の範囲	備考
曜日をオン	月、火、水、木、金、土、日	タッチして、曜日をオンまたはオフにします
電源オンする時刻を設定	<ul style="list-style-type: none"> 時:0 ~ 23/0 ~ 12 分:0 ~ 59 (AM/PM) 	<ul style="list-style-type: none"> 数値キーパッドから入力します オン:[オン] ボタンを押します。 設定時刻の横に緑のチェックマークが表示されます。 電源オンの時刻設定が有効になります。 <ul style="list-style-type: none"> オフ:[オフ] ボタンを押します。 設定時刻の横に赤いチェックマークが表示されます。 電源オンの時刻設定が無効になります。
電源オフする時刻を設定	<ul style="list-style-type: none"> 時:0 ~ 23/0 ~ 12 分:0 ~ 59 (AM/PM) 	<ul style="list-style-type: none"> 数値キーパッドから入力します 上記と同様にオン/オフを切り替えます

タイマー

パラメータ	値の範囲	備考
時刻を設定 (AM/PM)	1 ~ 300分	<ul style="list-style-type: none"> 数値キーパッドから入力します オン:[オン] ボタンを押します。 設定時刻の横に緑のチェックマークが表示されます。 タイマーが有効になります。 <ul style="list-style-type: none"> オフ:[オフ] ボタンを押します。 設定時刻の横に赤いチェックマークが表示されます。 タイマーが無効になります。

[設定]/[追加情報]

設定

追加情報

ドリンク別カウンター

パラメータ	値の範囲	備考
[ドリンク]	-	カウンターをクリア:すべてのドリンクカウンターがクリアされます。

グループ別カウンター

パラメータ	値の範囲	備考
コーヒードリンク	-	グループ別カウンターはクリアできません。
ミルクドリンク	-	
給湯ドリンク	-	
カプセルドリンク	-	

その他のカウンター

パラメータ	備考
初回起動以降の抽出回数	
次回メンテナンスまでの抽出回数	
洗浄実行	
残りの抽出回数	
湯垢除去実行	
次回湯垢除去までの残りの水量	
浄水フィルター用の残りの水量	
浄水フィルター Claris 交換日:[dd.mm.yyyy]	
実行済みメンテナンスサイクル	

マシン情報

パラメータ	値の範囲	備考
ソフトウェアバージョン	1.0.0 ...	
シリアル番号		
マシンタイプ		

役割と権限

	メニュー項目	所有者	スペシャリスト	オペレーター
管理	設定	X	X	-
	権限管理	X		-
	データ転送	X	X	-
	支払	X	X	-
ドリンク	[ドリンクを選択]	X	X	-
カスタマイズ	言語	X	X	-
	パネルの設定	X	X	-
	画面表示	X	X	-
	日付と時刻	X	X	-
お手入れ	浄水フィルターすすぎ	X	X	X
	すすぎ	X	X	X
	湯垢除去	X	X	X
	水抜き	X	X	-
追加情報	ドリンク別カウンター	X	X	-
	グループ別カウンター	X	X	-
	その他のカウンター	X	X	X (読み取り権限のみ)
	マシン情報	X	X	-

マシンを長期間使用しない場合について

マシンを長期間使用しない場合は、お近くのコールセンターまでご連絡ください。

長期間使用しない場合

01  設定
管理 ドリンク カスタマイズ
お手入れ 追加情報

コーヒーマシンと部品を洗浄します。21ページを参照してください。

02  お手入れ
洗浄 すすぎ
湯垢除去 水抜き

マシンを空にします。これを行うには、[お手入れ]メニューを開き、[水抜き]をタッチします。25ページを参照してください。

03 

水抜き後、マシンに残っているカスなどをきれいに取り除きます。すべてのコンテナを空にして洗います。

04 

コーヒーマシンとすべての追加ユニットをオフにします。給電と給水を中止します。

05 

使用停止日をメモして、コーヒーマシンに貼り付けます。

長期間使用しない場合の保管方法

注意

マシンを損傷する恐れあり

コーヒーマシンは、正しく保管しないと損傷します。

- ・ 保管条件を守ってください。温度は 5 °C ~ +50 °C、湿度は最大 80 % です。



長期間使用しなかった後に起動する場合は、当社のサービスまでご連絡ください。使用を再開する前に、マシンの点検と洗浄が必要です。コーヒーマシンの正常な動作とドリンクの品質を確保するために、必ず実施してください。

トラブルシューティング

問題が起こった場合は、FAF-2のモニター画面に、エラーとトラブルシューティング情報が詳細に表示されます。問題が解決しない場合には、コールセンターまでご連絡ください。

故障かなと思ったら



エラーはダッシュボードに表示されます。マークにタッチすると、詳細なエラーメッセージが表示されます。



エラーメッセージには、エラーコード、キーワード、エラーの説明、エラーを修正するための指示が記載されています。エラーメッセージの指示に従ってください。



- システム全体に問題が生じるようなエラーが発生した場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 重大なエラーが発生した場合は、マシンを再起動する必要があります。マシンを起動できない場合は、電源を確認してください。
- マシンを起動できない場合、またはエラーを解消できない場合は、当社のコールセンターまでご連絡ください。

エラーメッセージの色コード



一時停止中です。



一部の機能が動作していません。



現在のところ、システムは正常に動作しています。



システムが動作していません。

ドリンクの風味に関するトラブルシューティング

	考えられる原因	対処法
コーヒーの風味がない	豆の挽き方が粗すぎる コーヒー粉の量が少ない ぬるすぎる コーヒーが古くなっている	現在よりも細挽きに設定します。 豆の量を増やします。 温度を上げます。 コーヒー豆を正しく保管します。
いつものコーヒーと味が異なる	グラインダーの不具合 コーヒーの減りが早すぎる コーヒー豆の品質不良 洗剤が残っている	コールセンターにご連絡ください コーヒーの使用量を減らします。 コーヒー豆を入れ替えます。 マシンをすすぎます。
コーヒーの苦味が気になる	熱すぎる 豆の挽き方が細かすぎる コーヒー粉の量が少ない ローストが強すぎる	コーヒーの温度を下げます。 現在よりも粗挽きに設定します。 豆の量を増やします。 豆を変えます。
コーヒーの酸味が気になる	ぬるすぎる ローストが浅い 豆の挽き方が粗すぎる	コーヒーの温度を上げます。 豆を変えます。 現在よりも細挽きに設定します。

製品保証書

型式	BM-FAF2	機番	保証期間	
お客様様	お名前 様		お買上げ日より1年間	*販売店名 住所 電話 () -
	ご住所 〒		お買上げ日	
	電話 () -		* 年 月 日	

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、下記記載内容にて無料修理を行う事をお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご購入店さまへ:*印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
- 商品の補修用性能部品の保有年数は、製造打ち切り後5年。

ラッキーマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

東京本部

広域営業部 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル TEL(03)5400-3483 FAX(03)5400-5724

営業所

札幌営業所	〒004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目4番26号	TEL(011)898-3636	FAX(011)897-1467
東京営業所/東京ショールーム	〒105-0004	東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル	TEL(03)5400-5720	FAX(03)5400-5723
名古屋営業所/名古屋ショールーム	〒451-0046	名古屋市西区牛島町5番4号	TEL(052)587-7678	FAX(052)587-7677
大阪営業所/大阪ショールーム	〒537-0001	大阪市東成区深江北3丁目5番7号	TEL(06)4259-2655	FAX(06)4259-2660
福岡営業所	〒813-0062	福岡市東区松島6丁目2-1	TEL(092)292-0335	FAX(092)292-0356
福岡ショールーム	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前1丁目9-3 博多駅前シティビル	TEL(092)292-0335	FAX(092)292-0356